

2025 年 2 月 19 日
株式会社 鹿児島銀行

「かぎんSDG s 推進私募債」の引き受けならびに『SDG s 宣言』策定支援について (株式会社リバーフィールド様向け)

鹿児島銀行（頭取 郡山明久）は、株式会社リバーフィールド様が発行する「かぎんSDG s 推進私募債（愛称：しぼどん）」を引き受けました。あわせて、『SDG s 宣言』を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

当行は、地域におけるSDG sの達成に向けた取り組みを支援し、お客さまとともに地域課題の解決を図り、地域発展および持続可能な地域社会づくりに貢献してまいります。

記

1. 概要

発 行 会 社	株式会社リバーフィールド
所 在 地	鹿児島市上谷口町 1740-1
代 表 者	川原 孝作
事 業 内 容	構造物（トンネル・橋梁・水など）の補修、補強工事および調査
企 業 動 向	・鹿児島におけるコンクリート構造物補修・補強の草分けとして、2016 年 7 月に創業。特に橋脚の長寿命化工事を強みとする ・2024 年 10 月に本社事務所を新築。
発 行 日	2024 年 8 月 2 日（金）
発 行 額	3 千万円（引受額 3 千万円）
期 間	5 年
資 金 使 途	長期運転資金
財 務 代 理 人	株式会社鹿児島銀行
保 証 人	株式会社鹿児島銀行
SDG s 宣言内容	別紙をご参照ください。

※「かぎんSDG s 推進私募債」は、一定の基準を満たした優良企業の発行する社債で、当行が社債の発行事務などを行う財務代理人と社債の債務保証を行う保証人の二役を担うものです。

※発行企業は、固定・低金利での長期安定資金の調達が可能となり将来の収支計画がたてやすくなります。また、自社の財務内容の健全性をアピールでき企業イメージの向上が期待されます。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】

2015 年 9 月の国連サミットで採択された具体的行動指針。

2030 年までに解決すべき、世界的優先課題に掲げた 17 のグローバル目標と、それらを達成するための具体的な 169 のターゲットで構成。



【本件に関するお問い合わせ先】

鹿児島銀行 地域支援部 ファイナンスグループ

TEL : 099-239-9720 (ダイヤルイン)



株式会社リバーフィールド S D G s 宣言

株式会社リバーフィールド
代表取締役 川原 孝作

当社は、国連が提唱する「持続可能な開発目標（S D G s）」に賛同し、経営理念である「実績に培われたプロとしての技術と誇りを大切に、お客様のニーズを的確にとらえ、全力でそれにお応えする」を体现するため、S D G s の達成に向け、下記の取り組みを実施していくことを宣言します。

S D G s 達成に向けた取り組み

□地域社会発展への貢献



宣言 ・コンクリート構造物の補修・補強工事を通じ、地域インフラの長寿命化及び、「安心・安全な鹿児島島のまちづくり」に貢献いたします。

具体的な取り組み ・橋脚、トンネル等の補修工事を通じた都市機能の改善・向上。
・施工管理士の育成による未来の担い手づくりの支援及び地域における人手不足の解消。

□人権・労働



宣言 ・労働安全衛生に配慮して事業に取り組みます。

具体的な取り組み ・ICT建機導入により作業効率化を推進し、残業及び休日出勤の削減を図る。
・作業手順書の整備やメンタルヘルス・ハラスメントの相談窓口の設置等による、従業員の勤務環境整備。

□公正な事業慣行・組織体制



宣言 ・法令遵守に励み、社内規定の整備に努めて参ります。

具体的な取り組み ・BCP策定による事業継続マネジメント体制の構築。
・リスクマネジメントに関する体制を整備し、安定した事業運営のもと労働災害ゼロを目指す。

□環境



宣言 ・環境に配慮した事業運営に取り組んで参ります。

具体的な取り組み ・コンクリート構造物の長寿命化による廃棄物の発生を削減。
・太陽光発電や電気自動車等のグリーンエネルギー活用によるCO2排出量削減。
・ISO14001の取得を目指した環境マネジメントの改善への継続的な取り組み。



株式会社リバーフィールド



<SDGs 宣言商品内容>

名 称	かぎんSDGs 宣言書作成支援サービス
対 象 店 舗	全営業店
対 象 企 業	全事業先
取扱開始日	2022 年 1 月 31 日（月）
サービス内容	SDGs への取り組み状況の確認と必要対応事項の整理から、対外PR支援までを実施。宣言書作成後、SDGs の達成に向け、具体的なソリューションメニューのご紹介を行うことができます（一部有償メニューを含む） （１）ヒアリングシートに基づくSDGs への取り組み状況の把握・分析（※1） （２）ヒアリング結果に対する評価とフィードバック （３）SDGs 宣言書の策定（※2） （４）希望に応じ、当行からニュースリリースを実施 ※1. 経済産業省関東経済産業局講評の「SDGs の観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルチェックシートを使用します。 ※2. ホームページへの掲載などに使用可能なPDF ファイルにてご提供いたします。
商品開発協力	三井住友海上火災保険株式会社、MS & ADインターリスク総研株式会社
手 数 料	200,000 円（消費税別）

以 上